

比較的ミニマルな Quarto の日本語組版 PDF 文書設定

基本設定

- LuaLaTeX または XeLaTeX でのコンパイルを想定している.
 - 既定では LuaLaTeX を使用している. `pdf-engine: xelatex` で XeLaTeX を使用可能. R Markdown の `latex_engine` に対応してるが, Quarto は Pandoc の同名のオプションに直接渡すようだ.
- `jafont=...` でフォントプリセットを設定可能. 指定可能な名称は LuaLaTeX/XeLaTeX それぞれ `luatex-japreset`, `bxjscls (zxjafont)` のドキュメント参照. 今回は比較的環境依存しない `haranoaji` (原ノ味) を採用.
- `mainfont/sansfont/monofont:` はそれぞれメインフォント (通常は明朝体), サンセリフフォント (通常は見出しや太字で使用するゴシック体), 等幅フォントの指定. それぞれプリセットより優先される.
 - これはあくまでオプションの紹介として書いただけ. **多くの環境ではこの設定のままだとエラーが出るか文字化けするだろう.** 良くても別の (見慣れない) フォントにフォールバックする可能性が高い. 変更するか消してほしい.
 - `rmnja` パッケージでは欧文と和文でさらに個別指定できるようになっているが, 現状はそこまで細かい設定はできないし, ほとんどの人は気にしないだろう. むしろ煩雑にさえ感じるかもしれない.

Markdown

1. 番号付きの
2. 箇条書き
 1. ネストも
 2. できる

数式の表示

ブラック=ショールズ方程式 (式 1)

$$\frac{\partial C}{\partial t} + \frac{1}{2}\sigma^2 S^2 \frac{\partial^2 C}{\partial C^2} + rS \frac{\partial C}{\partial S} = rC \quad (1)$$

HTML と PDF 双方で相互参照を使用したい場合, LaTeX の `\label()` ではなく Quarto の構文を使用する. KaTeX も使えるが PDF と互換性があるとは限らない?

コードの埋め込み

図 1a, 図 1b を見よ.

```
library(ggplot2)
ggplot(airquality, aes(Temp, Ozone)) +
  geom_point() +
  geom_smooth(method = "loess", se = F, formula = y ~ x)

ggplot(mtcars, aes(x = factor(cyl), y = mpg)) + geom_boxplot()
```

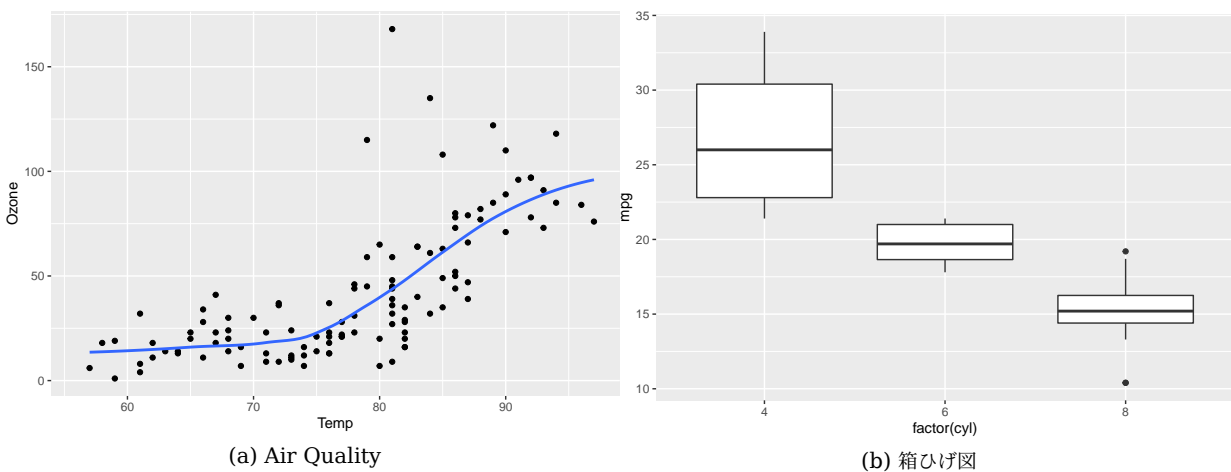


図 1: 複数の図

次に 表 1a, 表 1b を見よ.

文献引用

(Allaire 2021), 片桐 (2021)

speed	dist
4	2
4	10
7	4
7	22
8	16
9	10

(a) Cars

temperature	pressure
0	0.0002
20	0.0012
40	0.0060
60	0.0300
80	0.0900
100	0.2700

(b) Pressure

表 1: 複数の表

参考文献

Allaire, JJ (2021). *quarto: R Interface to 'Quarto' Markdown Publishing System*. R package version 1.0. URL: <https://CRAN.R-project.org/package=quarto>.

片桐, 智志 (2021). *rmdja: 日本語用 R Markdown テンプレート*. URL: <https://github.com/Gedevan-Aleksizde/rmdja>.